

「第35回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議」

(令和3年7月21日開催)

【知事の指示事項等】

各部局においては、感染拡大防止に向けてご協力いただいていることに感謝をいたします。

本県では7月19日からまん延防止等重点措置を講じるべき区域を11市とした上で、病床確保計画におけるフェーズを2から3に引き上げたところであります。

本県の感染状況についてこの1週間、新規感染者数が200人を上回る事が多く、本日は今年の3月に緊急事態宣言が解除されて以降、最も多い302人となりました。

直近7日平均で約252人、前の週と比較をすると1.39、39%の増加となっています。

病床稼働率については全体としては昨日時点において42.8%と、まん延防止等重点措置が適用された4月20日以降最も低かった6月上旬と比べると、約20ポイント増加をしています。

今後も同様の傾向が続くと、本県においても緊急事態宣言の発令があり得るものと考えております。

これまで県では感染防止対策と経済の両立を目指し、飲食店の感染防止対策を促進するための認証モデル事業を、千葉市内の飲食店を対象に実施して参りました。

今回、認証モデル事業の実施を踏まえ、飲食店における感染防止対策を県が認証する制度を県内全域で導入することなどについて協議をいたします。

千葉市、船橋市、柏市、市長会及び町村会の皆様におかれましては、ご出席をいただきまして感謝を申し上げます。

○ 千葉県飲食店感染防止対策認証事業について

認証制度については商工労働部長から説明があったとおり、全県への展開を行います。

それに伴い、認証店に対する営業時間の短縮要請等を行わないことといたします。

ただし、認証店への適用は当面の間は、重点措置区域となっていない区域といたします。

認証制度に関しては、先ほど商工労働部長の方からご説明いたしましたけれども、やはり各市の方も飲食店の感染対策は共通の課題ですので、ぜひそれぞれの市の担当の方も、積極的に参画をいただいて、アドバイスであったり対策の促しというのを、特に保健所設置市に関しては、お願いをしたいというふうに思っております。

議題とした認証事業については、この感染防止対策と経済の両立を目指して飲食店の感染防止対策を促進する観点から、大変重要だというふうに考えていますので、よろしく願いいたします。

それでは各部局庁においては本日決定した内容について、県民、事業者の皆様、関係団体、市町村等へ速やかにしっかり周知を行っていただきたいと思います。